

令和7年度の主な事業を紹介します

●暮らしを楽しめる小都市づくり

事業名	予算額	事業内容
地域コミュニティ活性化事業	814万円	各行政区で行う市民体育祭参加事業や地域交流活動への助成に加え、新たに自治会アプリ導入への補助を実施します。
デマンド交通事業	3,460万円	従来のデマンド交通よりも予約や配車の利便性を向上させるため、AIシステムを導入した運行を開始しました。
氏家駅東地区魅力向上事業	257万円	本市の発展を牽引する重要な地区である氏家駅東地区の魅力向上を目指し、地元や関係機関との協議を重ねながら、都市計画事業の事業化に向けた準備を進めます。

●健康の小都市づくり ～健康・医療・スポーツの重視～

事業名	予算額	事業内容
介護施設整備事業	1億6,811万円	新たな特別養護老人ホームを整備する法人を募集・選定し、補助を実施します。
プロサッカーによる地域の元気づくり推進事業	3億6,500万円	栃木SCと取り交わした「スポーツを核とする元気で健康な地域づくり包括連携協定」に基づき、企業版ふるさと納税を財源として活用しながら、練習場整備に対する支援やそれに合わせた周辺環境整備を実施します。

●里山の小都市づくり

事業名	予算額	事業内容
政策推進事業	1,000万円	お丸山の再整備の一環として、スカイタワー周辺に遊具を設置します。
公園等整備事業	1,745万円	より快適にご利用いただけるよう、お丸山頂上付近の遊歩道周辺への芝張り、ゆうゆうパーク芝生広場への四阿（あずまや）設置を実施します。

●さくらの小都市づくり ～花と緑、文化芸術振興～

事業名	予算額	事業内容
桜の郷づくり事業	5,339万円	早乙女桜並木再整備事業の一環として、令和7年度は東側への桜の植樹や、景観に配慮した転落防止柵の設置工事等を実施します。
花と緑の小都市推進事業	250万円	さくらテラスにおいて、市民企画・参加型イベントとして、ドライフラワーオブジェやフラワーカーペットの製作、展示を行います。
特別・企画展等開催事業	492万円	市制20周年記念として、人気絵本作品から谷川俊太郎氏の「平和」を伝える体験型展示の開催や本市で開催される「全国足利氏ゆかりの会」に併せ、「鎌倉公方足利氏の至宝 喜連川文書」展などを開催します。

●地域経済の活性化事業

事業名	予算額	事業内容
企業誘致推進事業	3,234万円	新たな産業団地の開発候補地となっている蒲須坂工業団地の南側エリアについて、栃木県への産業団地開発の要望書を提出するための準備を進めます。
農業経営基盤強化促進対策等事業	1,141万円	物価や資材価格が高騰する中で農業経営の安定を図るため、新たに市独自の制度を設け、資金の貸付および保証料・利子の補助を実施します。

●さくら市の子どものための施策

事業名	予算額	事業内容
放課後児童クラブ施設整備事業	6億1,583万円	利用者の増加に対応するため、南小学校敷地内に放課後児童クラブを新設します。また、民設民営方式を活用した新たな放課後児童クラブの整備を進めます。
利用者支援事業(児童福祉)及び家庭児童相談室	2,178万円	ヤングケアラー(本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子ども)支援を含む子育て世帯支援のため、新たにこども家庭センター内に心理学の専門職を配置し、相談・支援体制の強化を図ります。
妊娠・出産包括支援事業	1,656万円	心身の不調や育児不安があるお母さんと赤ちゃん(産後1年未満)を支援する産後ケア事業について、利用者の負担軽減のため全額免除回数を拡充します。
施設型給付・地域型給付等事業	153万円	保育所等に通っていない満3歳未満のこどもが時間単位で通園可能となる「こども誰でも通園制度」を開始します。
こどもの貧困対策推進事業	825万円	養育環境等に課題を抱えるこどもに対し、生活習慣の形成や学習のサポート、食事の提供等を行う「常設子どもの居場所」整備に取り組む事業者を支援します。
学校ICT管理事業	2億7,714万円	小中学校で児童生徒が使用する学習端末機(タブレット)の更新を実施します。

●市制20周年記念事業

事業名	予算額	事業内容
市制20周年記念実行委員会事業	800万円	令和7年1月から12月までを「市制20周年」を祝う期間とし、さまざまな記念行事を展開します。また、市民団体等が主催する市制20周年を記念し、市の魅力を発信するイベントに対して補助を実施します。

●減災・防災・防犯事業

事業名	予算額	事業内容
防犯カメラ管理事業	150万円	防犯対策として、行政区を対象とした防犯カメラ購入の一部を補助する制度を創設します。
特殊詐欺等対策事業	15万円	防犯対策として、65歳以上の高齢者を対象とした防犯カメラ購入の一部を補助する制度を創設します。

※詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。

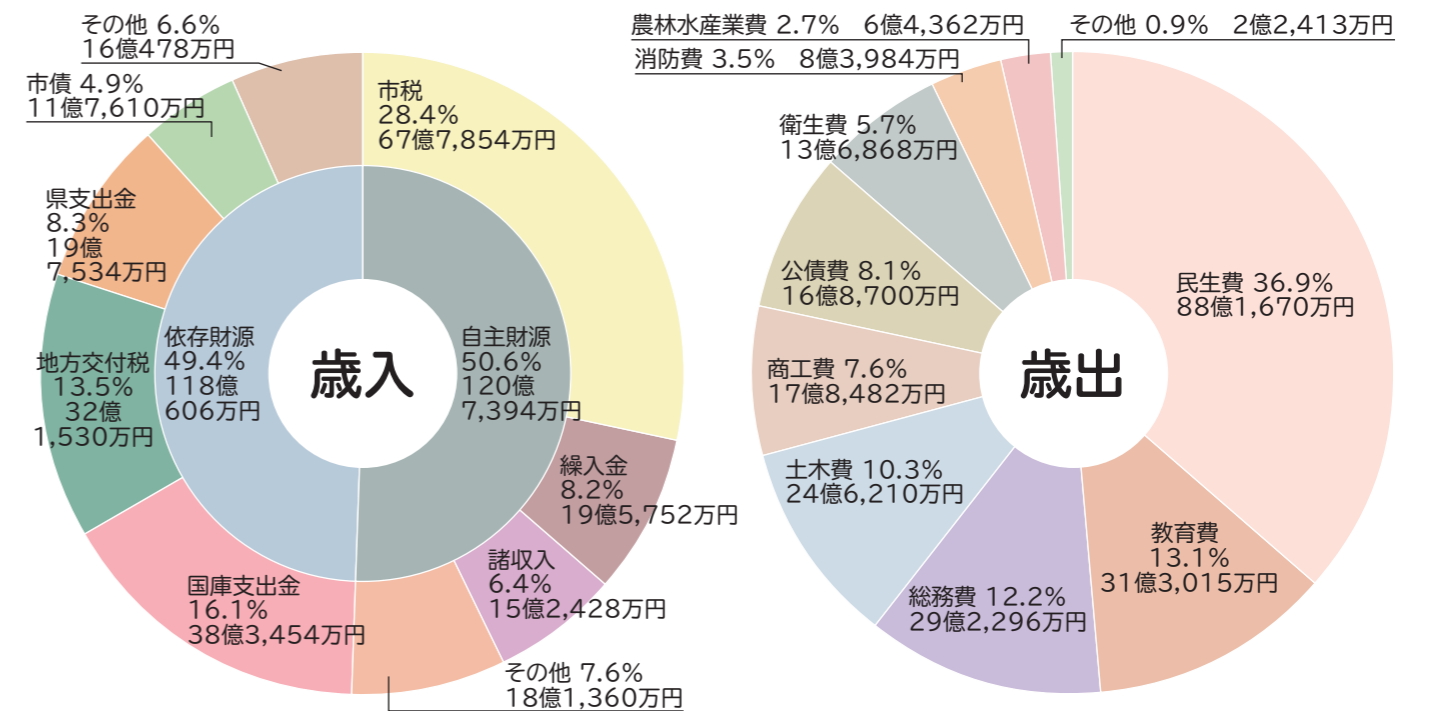
問合せ | 財政課 ☎681-1122

令和7年度予算が決まりました

令和7年度も、本市が目指す将来像、さくら市での「暮らしを楽しめる健康・里山・さくらの小都市」の実現に向けて、より良い市民サービスを提供できるようさまざまな施策に取り組んでいきます。

- 一般会計 **238億8,000万円 (前年度比+10.2%)**
福祉や教育、公園や道路の整備など、行政運営にかかる基本的な経費
 - 特別会計 **86億3,714万円 (前年度比-1.4%)**
国民健康保険、介護保険など特定の収入をもって運営される事業の経費
 - 水道事業会計 **18億5,271万円 (前年度比+6.4%)**
 - 下水道事業会計 **20億6,689万円 (前年度比-3.1%)**
- 予算総額364億3,675万円 (前年度比+6.2%)**

一般会計の内訳



◆用語解説◆

歳入

- 【自主財源】 市税や繰入金など市が独自に調達できるもの
- 【依存財源】 地方交付税や国庫支出金など、国や県から交付されるもの
- 【市 税】 皆さんに納めてもらう市民税・固定資産税など

- 【地方交付税】 市町村の財政力に応じて国から交付されるお金
- 【繰入金】 基金会計など他会計から移されるお金
- 【国庫支出金・県支出金】 社会保障や教育、公共事業など、国や県が使い道を決めて市に交付するお金
- 【市 債】 市が事業を行うために借り入れるお金

歳出

- 【民生費】 高齢者や障がい者、児童など福祉全般にかかる経費
- 【教育費】 幼稚園や小中学校、公民館、図書館など教育全般の運営にかかる経費
- 【総務費】 市役所の全般的な事務にかかる経費
- 【土木費】 道路、公園、市営住宅などの整備・管理にかかる経費
- 【公債費】 市が事業を行うために借り入れたお金の返済にかかる経費

- 【衛生費】 予防接種や健康診査、ごみ処理などにかかる経費
- 【商工費】 商工業の振興、観光事業などにかかる経費
※融資預託金(中小企業が低利で融資を受けるために市が金融機関に資金を預託するもので、年度末に全額諸収入として回収される。)の約13億5,000万円を含む。
- 【消防費】 消防活動、消防施設の整備などにかかる経費
- 【農林水産業費】 農業や林業、畜産業などの振興にかかる経費

※端数処理により、計が合わない場合があります。